

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。

漢方製剤
 JPS 漢方顆粒-60号

駆風解毒湯はのどがはれて痛む方の扁桃炎、扁桃周囲炎を改善します。炎症を鎮め、はれや痛みを抑える働きがあります。

本剤は漢方処方である駆風解毒湯の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい顆粒剤としました。

 使用上の注意

 してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
- (5) 高齢者。
- (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (7) 次の症状のある人。

むくみ

(8) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛むものの次の諸症：扁桃炎、扁桃周囲炎

〔用法・用量〕

次の量を食前又は食間に、少量の水又はお湯に溶かして、うがいしながら少しずつゆっくり服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15 才以上）	1 包	3 回
7 才以上 15 才未満	2/3包	
4 才以上 7 才未満	1/2包	
2 才以上 4 才未満	1/3包	
2 才未満	1/4包	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 本剤は熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり服用してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 1 才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。
- (4) 食間とは食後 2 ～ 3 時間を指します。

〔成分・分量〕

3包(6.0g) 中

駆風解毒湯乾燥エキス2.64gを含有しています。

日局ボ ウ フ ウ …… 2.4 g	日局ゴ ボ ウ シ …… 2.4 g
日局レ ン ギ ヨ ウ …… 4.0 g	日局ケ イ ガ イ …… 1.2 g
日局キ ヨ ウ カ ツ …… 1.2 g	日局カ ン ゾ ウ …… 1.2 g
日局キ キ ヨ ウ …… 2.4 g	日局セ ッ コ ウ …… 4.0 g

上記生薬量に相当します

添加物として、ステアリン酸Mg、シヨ糖脂肪酸エステル、乳糖水和物を含有しています。

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 本剤は吸湿しやすいので、1 包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返してテープ等で封をし、なるべく 1 日以内に服用してください。(開封状態で置いておくと顆粒が変色することがあります。変色した場合は、服用しないでください。)
- (5) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがありますが、効能・効果には変わりありません。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店
あるいは下記にお願いいたします。

ジェーピーエス製薬 お客様相談室

電 話 045-593-2136

受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1

発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22